

低入札価格調査結果調書

- 1 調査対象工事名：近畿中部防衛局管内(7)構内通信線路整備工事（その1）
- 2 入札日：令和7年9月25日
- 3 調査対象業者名：日本電通株式会社（法人番号4120001030138）
- 4 調査概要：

調査事項	調査結果
当該価格での入札理由	<p>調査対象業者は、以下の理由から当該価格で着実な施工が可能と判断し、入札に参加した。</p> <ul style="list-style-type: none">・入札金額については、関係各社と十分に検討した結果、安全と品質を確保しつつ健全に工事を執行できる工事金額として応札。・施工体制については、元請け施工管理を技術者として同種工事の実績を有する監理技術者を配置し、一次協力会社にはグループ会社で土木工事、光ケーブル敷設工事の実績を有する協力会社で構成することにより各協力会社への負担を強いることなく、効率の良い施工と安全・高品質な施工を可能にする体制を確保。・当局における工事实績を得ること契機に、防衛省発注工事の受注拡大を目指して積極的に応札。
入札価格の適切性	<p>入札金額は、予定価格の91.49%であった。調査対象業者の積算金額を確認し、当局の積算金額と比較したところ、適切に積算されており、計上漏れは見受けられなかった。</p>
手持ち工事の状況と技術者の適正配置	<p>手持ち工事による本工事への影響はなく、技術者は適正に配置される。</p>
手持ち資材、手持ち機械の状況	<p>本件に使用する手持ち資材及び手持ち機械は所有していない。</p>
労務者の供給見通し	<p>協力会社から労務者を安定的に供給できる計画となっている。</p>
過去に施工した公共工事の施工状況	<p>公共工事の受注実績があり、施工状況にも問題はない。</p>
経営状況及び信用状況	<p>特に問題はない。</p>

- 5 当該工事について適正履行の有無：有
- 6 落札の決定：日本電通株式会社